

平成30年度第3回高浜市入札監視委員会会議

1. 開催日時 平成31年1月25日(金)  
午後1時30分～午後3時40分
2. 開催場所 高浜市役所 1階 多目的会議室
3. 出席委員 委員長 児玉善郎(大学教授)  
委員 丹羽重則(元市収入役)  
委員 中原弘道(元県職員)  
委員 横山英樹(元県住宅供給公社事務局長)
4. 事務局職員 内田総務部長、竹内グループリーダー、中根主査、鈴木主事
5. 議事概要

- (1) あいさつ  
(2) 平成30年度 後期入札案件の検討について  
(3) その他

○主な質疑・回答

(1) 高落札率案件(工事)

質 問 ・ 意 見	回 答
①服部新田排水機場整備工事 ○応札業者が少ないが、応札した2社以外に本件工事の対応が可能な業者はあるのか。	○本件工事の対応が可能な業者はごく限られているのが現状である。
<b>【審議結果】</b> 本案件は、応札業者が少なかったこともあり、高落札率となったことを確認した。	
②排水路維持補修工事 小池町排水路 ○入札に参加する業者が限定される傾向にある。 ○入札参加業者を増やすことを考える必要があるのではないか。	○今後のあり方について、検討する。
<b>【審議結果】</b> 本案件は、土木一式工事で、応札業者が限られる中、高落札率という結果になっていることを確認した。依然として落札率が高止まりの状態にあるため、入札において競争性を高めるため、入札参加業者を増やす等について、今後のあり方を検討する必要	

がある。	
③造成事業関連工事 豊田町地内排水路 ○入札の際、金額の内訳書の提出はあるのか。	○提出を受け、金額のチェックも行っている。
【審議結果】 本案件は、土木一式工事で、②の案件と同様の状況により、高落札率になったことを確認した。	
④道路改良工事 市道上畑線 ○3社が予定価格を上回っているが、予定価格の積算は適切であったのか。	○県の積算基準を用いており、適切であったと考えている。
【審議結果】 本案件は、土木一式工事で、予定価格を事後公表とした案件であるが、予定価格を上回る業者が3社あったこともあり、結果として高落札率になったことを確認した。	
⑤橋りょう修繕工事 市道碧南高浜線外1路線 ○予定価格の事前公表により、高落札率になったと考えられる。	
【審議結果】 本案件は、土木一式工事で、②、③の案件と同様の状況により、高落札率になったことを確認した。	
⑥碧海テニスコート整備工事 ○特殊な工事でないにもかかわらず高落札率であると、競争入札の意義が薄れてしまう。今後検討しなければならない課題である。	
【審議結果】 本案件は、土木一式工事で、②、③、⑤と同様の状況により、高落札率になったことを確認した。	
(2) 辞退件数多数案件(委託) ⑦勤労青少年ホーム跡地発生土等運搬処理業務委託 ○入札辞退が多かったのは、業者にとって困難な処理業務であったということか。	○処理量が多いことに加え、他の関連工事との調整も必要であることから、通常の処理業務よりも特殊性があったと言える。

<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、業務の特殊性により、入札辞退件数が多数となったことを確認した。</p>	
<p>(3) 高落札率案件（物品） ⑧小中学校楽器の購入 ○業者から見積は徴収したか。  ○予定価格はどのように積算したのか。</p>	<p>○落札業者ほか1社の合計2社から見積を徴収した。 ○市内の小中学校及び中学校ごとに、1校あたりの上限額を定め、各学校が必要とする楽器の見積を徴収し、積算した。</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、寄附金を財源とした物品の購入であり、寄附金を有効活用する観点から業者から見積を徴収し、予定価格を積算したことに伴い、高落札率となったことを確認した。</p>	
<p>(4) 低落札率案件（委託） ⑨PCB廃棄物処分及び収集運搬業務委託 ○PCB廃棄物を処分せず、保管していた理由は。</p>	<p>○愛知県のPCB廃棄物に関する処理方針に従ったもの。</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、落札業者が、近隣市と本市の廃棄物の収集を一括して行うことで、比較的安価で業務を請負うことが可能であったことから、低落札率となったことを確認した。</p>	
<p>⑩高浜市立高浜小学校備品等移動運搬業務委託 ○落札業者とその他の業者間で、入札価格に大きな差があるのはなぜか。</p>	<p>○運搬方法の違いによるもの。</p>
<p><b>【審議結果】</b> 本案件は、落札業者の運搬方法の工夫等により、比較的安価で業務を請負うことが可能であったことから、低落札率となったことを確認した。</p>	

(3) その他

- 過去5年間の落札率と参加者数の推移について
- 予定価格事後公表試行案件の選定案件の報告
  - ・平成30年度は各工種から2件、計8件を選定し、全ての入札が終了している。
  - ・水道施設を除き、各工種で全体的に昨年度の平均落札率より下がる結果となった。